

ぺんぎん

休んでいた子どもも元気になって復活！また賑やかなぺんぎんさんに戻りました。

随分と成長し長い絵本をじっくりと見たり、幼児さんの合同礼拝に参加したり、

友だちや保育士が困っているのに気が付いて手伝おうとするなど、お兄さん・お姉さんらしくなってきました。

3月

3月中旬から幼児クラスにおいて動き出していきます♪

節分♪

自分で作った鬼のお面をつけて、かめさんを驚かせました。

その後ぺんぎんさんの所にも怖い鬼が来たので大変！みんな大騒ぎ、大泣きでした♪

おやつのおやつの恵方巻は美味しそうに食べていました！



〈てぶくろ〉の絵本で、表現遊びをしています。絵本に出てくる動物(ネズミ、ウサギ etc.)から自分のやりたい動物の冠を被り、動物になりきって、てぶくろ型のトンネルをくぐって、てぶくろに入っていきます。



出来ない壁を乗り越えて・・・

ある日、Aちゃんがままごとコーナーで、遊んでいました。しばらくすると、誰もいないところで持っていた布を広げ、その中にチェーンリングをその中に置き、その布で包み始めました。

しかし納得のいく包み方ができなかつたようです・・・



今までのAちゃんなら、「もう！できない！」と諦めてしまうのですが・・・

この時は、黙って布を見つめ考えています・・・

もう一度やり直すことにしたようです。



今度は納得したのか、包んだ布を大事そうに持ち、友だちのところに持っていきました。

日々過ごしていく中で、思った通りにできないことっていろいろあります。

そんな時、「こんな風にしたい！」「できるようになりたい！」「何とかやり遂げたい！」など

子どもの中にある思いが、何とかしたいと思ってあれこれ工夫して取り組み、乗り越えていくことでしょう。

また乗り越えたことで大きな自信になっていくことと思います♪

一緒に遊ぶ♪

友だち同士で一緒に遊ぶ姿が増えているぺんぎんさん。

面白そうなことをしていると、「僕も!」「私も!」と遊びの輪が広がっています。



S ちゃんは積み木で遊んでいて、それをみた G 君が「大きいね」、「倒れちゃう」と話していました。

保育士も何気なく二人の会話を聞いていたのですが、積み木を積みあげる高さが子どもの背より高くなっていることに気が付き、声をかけました。

保育士「S ちゃんより大きいね」

S ちゃん「だってもう 3 歳だよ!」

保育士「じゃあもっと大きく出来るのかな?」

S ちゃん「できるよ!」

G 君「G 君も作る!できる!」

そんな話をしていると、周りにいた他の友だちも興味を持ち、積み木で遊び始めました。



G 君が作り始め、H ちゃんが作り始め……最終的には 5 人の子どもが、自分より大きく積み木を積んでいくことに夢中になっていました。

これからも友だちと遊ぶ楽しさが、どんどんわかってくると思います♪

3月 かめ

とっても寒かった2月。寒い中でもたくさん身体を動かして遊びました。
2月初めの節分では2歳児さんの鬼が登場し、豆まきを楽しみました。



豆まきの後は…
まきずしをたべたよ



おねえちゃんの鬼だけと
こわいよ～

身近な旬の野菜に興味を持ってほしいなと思い、
今月も見えて触れる食育をたくさん取り入れま
した。給食のおかずに入っているのを見つけて
食べる姿も見られました。



白菜に大根
大きいね
重たいね



0歳児の子どもたちも、友だちを意識して遊ぶ
姿が見られるようになってきています。

玄関前に植えているレモンが大きくなり、収穫
しました！！切って、匂いをかいで、しぼり汁の
お味は…??
苦い、酸っぱいという経験もとても大切だと考え
ています。色々な味を知り、食べることがもっと
楽しい時間になりますように。



すっぱーい!?

ツルツル



お花味いてる!

絵の具でポンポンしています



あと1か月で進級を迎えます。
少しずつ暖くなる春を感じながら
のびのびと活動を楽しみたいと
思っています。

困っている友だちを見て「ぼくも！」



タイヤを頑張って一人で運んで柱に立てかけたHくん



壁をじーっと見つめて何を考えているのかな？



Hくんはタイヤを使おうと思ったのか後ろを振り返りました。
すると、タイヤを運ぶのに苦戦しているRくんに気が付きました。
RくんもHくんと同じようにタイヤを運ぼうとしたようです。
上手く運べず困っているRくんを見てHくんが「ぼくも！」と言って2人で「よいしょよいしょ」

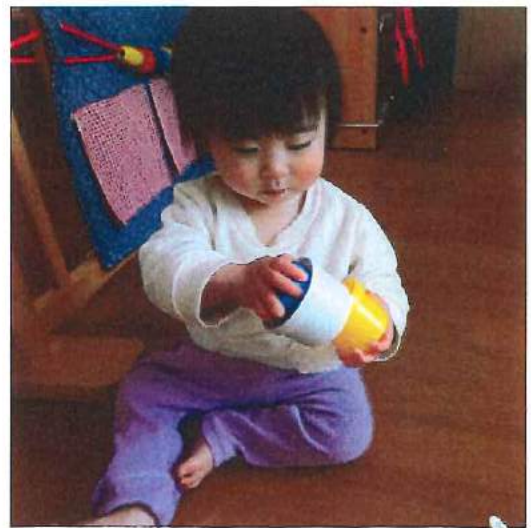


するとIくんも同じようにタイヤを持って運び始める姿が。Rくんと同じくなかなか上手く運べずに困っているとHくんが「ぼくも！」と言って、また手伝ってくれました。友だちの真似をして重いタイヤを諦めずに運ぼうとする姿、そして困っている友だちに気づいて手伝いに行く姿を見て成長を感じました。

あそんでわかる 形や大きさ



少し前のRちゃんも、
両手に重ねカップを
1コずつ持って、お互いを
カチカチ 打ち合わせる
ようにして、何回も繰り返
し遊んでいました。



最近では、大きさの違う
カップを あれこれ 持ち替え
打ち合わせたり、下に置いて
はめ入れようとして、うまく
合うのを探しているようにも
見えて、おもしろいです。
楽しんで遊んでいるうち
自然と形や大きさが
わかってくるんですね。

